2016.10.31 環境共生学部・居住環境学科 辻原万規彦

「居環境調整の歴史」の学修を振り返って

1. スライド

平成 27 年度 サマーカレッジ『地域計画 vs 建築史トークバトル第二弾「廃校」』(辻原担当分) 平成 28 年度 サマーカレッジ『都市史 vs 地域計画トークバトル第 3 弾「地図」』(辻原担当分)

- ・いずれも歴史的な視点からの話
- ・地理分野との繋がりもあり
- ・高校で学修した日本史,世界史,地理との繋がりと違いはどうか
- →居住環境学(建築学)と他分野の繋がりを今一度考えてみよう

2. 建築史·都市史

日本建築学会の「建築歴史・意匠」分野のキーワード(細分類)は、以下の通り。

- 1. 日本建築史, 2. 日本近代建築史, 3. 東洋建築史 (オリエントを含む), 4. 西洋建築史, 5. 西洋近代建築史, 6. 建築史一般, 7. 建築論, 8. 意匠論, 9. 都市史, 10. 保存(保存論、保存技術など), 99. その他
- ※1年生配当の建築史の講義(内丸恵一先生ご担当)では、西洋建築史と近代建築史が中心。恐らく時間的な制約からと思われるが、講義頂いている内容の他にも建築史の領域はある。
- →もちろん, 辻原も全てを網羅できている訳ではない
- 建築史学会

http://www.sahj.org

• 都市史学会

http://suth.jp

• 都市史研究会

http://uhsj.itolab.org

· 比較都市史研究会

http://www.tsgcuh.jp

環境調整工学(第5回目)[月曜日・12:50~14:20・小講義室3]

2016.10.31 環境共生学部・居住環境学科 辻原万規彦

3. 建築環境工学・建築設備の歴史的変遷と社会との関わり

建築設備を人々がどのように使っているか、使ってきたか、に焦点を充てて研究を行っている。 生活に密着した視点から、生活環境をより良くするためのヒントを得られないか、と考えている。

興味があれば,下記の論文などを参照。

- [1] **地方都市における一般公衆浴場の変容に関する研究**(中山満美・辻原万規彦・細井昭憲・ 安浪夕佳,日本建築学会技術報告集,第 26 号,pp. 679~684,2007.12.)
 - http://ci.nii.ac.jp/naid/110006476224/
- [2] **九州における噴気を利用した家庭用設備の利用実態**(辻原万規彦・今村仁美,日本建築学会技術報告集,第41号,pp.255~260,2013.2.)
 - http://ci.nii.ac.jp/naid/130004932760
 - →スライド (第 45 回熱シンポジウムでの発表用スライド) も参照

または, 辻原が担当する研究室のホームページを参照。

http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/kannkyou_rekisi.html